市	<b>₩</b> ₩.	<b>号</b> 02 13 04	7	車型	おおきん	<b>―</b> ト(25名	主座宝坛	<b>五事業分</b> )		. <del> </del>	■マケウ			
<b>→</b> :	未留	5 02 13 04		サオ	以告ノ	14 (231	十及大川	2. 学术刀/	□予算	部局	■予算案 企画部	□点検		
事	業 名  合5か <sup>会</sup> 画	通学合宿普及事業							担 —	課・室				
		未来プロジェ	未来プロジェクト教育再生プロジェクト						当課	E-mail		@pref.nagar	no.lg.jp	
総合計画														
піш		施束の総合日	施策の総合的展開  ◆青少年の健全育成							期間	新規	見 ~		
1 3	事業の	の概要												
目:	指す姿		児童生徒が、地域の中で異年齢の児童生徒と通学しながら協働して生活することにより、物事に積極的に関わる力や、コミュニケーション力を持つことができ、自己効力感・自己肯定感の向上が図られている。											
3	現状	通学合宿の子どもたちへの効果については、多くの識者、機関が有効性を指摘するところであるが、県内における通学合宿の実施箇所は少数であり、効果の高い通学合宿を普及させる必要が生じている。												
	が関 <del>り</del> る理日	■民間、市町	□法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可											
		<ol> <li>成果目標</li> </ol>	(H25)		,									
		•実施市町村数:17 •参加児童数:530人												
		② 事業内容							(単位:千円)					
			項目	実施力	実施方法 H25実施内容			内容			H24 (当初)	H2 (要求)	(予算案)	
成果目標・事業内容		₹	コーディネーター派遣 等			オリコーディネーター及びスタッフを通学合宿を派遣					0	2,940	( ) 异采 )	
		通学合宿を	通学合宿を行う団体への支援			補助 20回実施 補助額:一か所あたり定額55千円程度					0	1,060	0	
		通学合宿実	通学合宿実施マニュアルの作成			直接 通学合宿の実施マニュアルを作成する					0	0	204	
		普及パンフ	普及パンフレットの作成			直接 実施事例に実施マニュアルを盛り込んだ普ルットを印刷、配布				7	0	0	389	
									合計	-	0	4,000	593	
事:	業内容													
	区	分(単位:千円	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案				目標の達成			
	予	制年度裸越 当初予算				4,000	593	項目	現 (見)			H 2 5 成果 ■達成場	H26 記 目標	
事	算層額	補正予算				1,000	0.00	実施市町村				THE PARTY		
業	餀	合計(A)	(	0	0	0 4,000	593	数			17			
禾		国庫支出金					参加児童		*67		530			
П	AΦ	県 債						ジルルル里数	`		550			
ス	財源	( 0 )			_	4.000	500							
	¿+ı	一般財源	(	0	0	4,000	593							
۲	決	算 額(B) 算 職員数(人)				0.75	0.75							
	概 4		(C)	0	0	6,194	6,194							
		事業費(B(A)+C)	(0)			10,194	6,787							

・事業名を変更 ・運営マニュアルの作成や先進事例の紹介により広く県内に普及を図ることに重点化し、事業費を減額

要求からの主な変更点